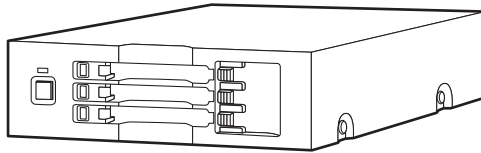


Panasonic®

取扱説明書

Memory Card Drive

品番 **AJ-PCD30**



このたびは、「パナソニック製品」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

製造番号は、品質管理上重要なものです。製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

目次

安全上のご注意	3	P2用USBドライバー	16
ご使用前に	6	Windows用P2用USB	
概要	6	ドライバーのインストール	16
特長	6	Macintosh用P2用USB	
付属品 (AJ-PCD30)	7	ドライバーのインストール	16
インストールに必要な環境	7	アンインストール	16
各部の名称と働き	8	専用アプリケーション	
フロントパネル	8	ソフトウェア	17
リアパネル	8	電力マネジメント設定	
P2カードの挿入	9	(Windows/Macintosh)	17
P2カードの取り出し	9	インストール	17
P2カードへの書き込み保護	10	アンインストール	17
電力マネジメント機能		電力マネジメント設定	
(自動電源OFF機能)	10	ソフトウェアの起動と終了	17
設置について	10	電力マネジメント設定	
外付け型としてパーソナル		ソフトウェアの画面	18
コンピューターと接続する		P2ドライブの内蔵設定	
場合	11	(Windows)	19
外付け型として接続した本機を		P2ドライブの内蔵設定	19
パーソナルコンピューターから		P2ドライブの内蔵設定解除	19
取り外す	13	故障かな!?と思ったら	20
パーソナルコンピューターの		アフターサービス	21
5型ベイに内蔵する場合	14	定 格	22

この装置は、クラスB情報技術装置です。
この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオ
やテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことが
あります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B



Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。
Macintosh、Mac、Mac OSは、米国Apple Inc.の登録商標です。
その他、会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

- 本書では、Microsoft® Windows®、Windows® XP Professional、Windows® 7 Professional、Windows® 7 Ultimate、Windows® 8を「Windows」、「Windows XP Professional」、「Windows 7 Professional」、「Windows 7 Ultimate」または「Windows 8」と表記します。
- 本書では、Macintosh®、Mac® Pro、Mac OS® Xを「Macintosh」、「Mac Pro」または「Mac OS X」と表記します。
- 本書では、P2カードとメモリーカードアダプター (AJ-P2AD1) を総称して“P2カード”と記載しています。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

    	してはいけない内容です。
 	実行しなければならない内容です。

警告

ACアダプターは…

異常、故障時には直ちに使用を中止する







- 異常があったときは、ACアダプターの電源プラグを抜く
[内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音などが出たとき]
(そのまま使用すると、火災や感電の原因になります)
⇒ ACアダプターを電源コンセントの近くに設置し、プラグに簡単に手が届くようにしてください。本機を電源から完全に遮断するには、電源コンセントからプラグを抜く必要があります。
⇒ お買い上げの販売店にご相談ください。

(次ページに続く)

 **警告** (つづき)

ACアダプターは… (つづき)

	<p>■ 電源コードが破損するようなことはしない 【傷つける、加工する、高温部や熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど】 (ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります) ⇒ コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。</p> <p>■ コンセントや配線機器の定格を超える使い方や、交流 100 V～240 V以外での使用はしない (たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります)</p> <p>■ 水などの液体をかけたりぬらしたりしない (ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります) ⇒ 機器の上や近くに液体の入った花瓶などの容器や金属物を置かないでください。</p> <p>■ 専用のACアダプター以外は使用しない (定格外のACアダプターを使用すると、火災の原因になります)</p>
 分解禁止	<p>■ 分解や改造をしない (内部には電圧の高い部分があり、感電や火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります)</p>
 水場 使用禁止	<p>■ 水場で使用しない (火災や感電の原因になります)</p>
 接触禁止	<p>■ 雷が鳴り出したら、電源プラグには触れない (感電の原因になります)</p>
 ぬれ手禁止	<p>■ ぬれた手で電源プラグに触れない (感電の原因になります)</p>
	<p>■ 電源プラグは、根元まで確実に差し込む (差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります) ⇒ 傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。</p>

(次ページに続く)

 **警告** (つづき)

ACアダプターは… (つづき)



■ **電源プラグのほこりなどは、定期的にとる**

(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災や感電の原因になります)

⇒ 電源コンセントからプラグを抜き、乾いた布でふいてください。

付属品は…



■ **付属品(ゴム足、取付ねじ)は、乳幼児の手の届くところに置かない**

(誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします)

⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

 **注意**

本機やACアダプターは…



■ **本機の放熱を妨げない**

[押し入れや本箱など、狭いところに入れない、テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かない]

(内部に熱がこもり、火災の原因になります)

■ **直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない**

(特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になります。本機を絶対に放置しないでください。外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になります)

■ **油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない**

(電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります)(たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります)

■ **コードを接続した状態で移動しない**

(電源コードが傷つき、火災や感電の原因になります)(また、コードが引っかかって、けがの原因になります)



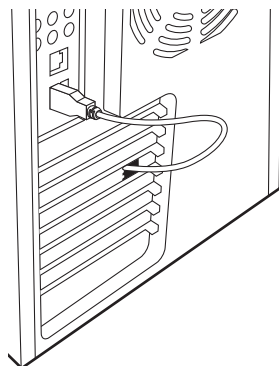
電源プラグを抜く

■ **長期間使用しないときや、お手入れのときは、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く**

(火災や感電の原因になります)

ご使用の前に

- パーソナルコンピューターとAJ-PCD30（以降「本機」と記載）を接続した状態で、CD-ROMから必要なドライバーをパーソナルコンピューターにインストールしてください。詳しくは、CD-ROMのManualsフォルダーにあるインストールマニュアルおよび本書の「P2用USBドライバー」（16ページ）をご参照ください。
- 本機を使用中、本体が熱くなることがありますが異常ではありません。
- 本機を内蔵型として使用する場合、USBケーブルの一部をパーソナルコンピューターの外側に出して接続しなければならない場合があります。その場合、本機を内蔵したパーソナルコンピューターは、背面に十分なスペースをとって設置してください。



概要

本機はUSB 3.0インターフェースを使用したP2カード専用のデータ転送装置で、Windows PC またはMacintoshにUSB 3.0/USB 2.0 接続で、P2カードのP2コンテンツを読み書きできる3スロットのドライブです。

本機はP2カード用メモリーカードカメラレコーダーで撮影したクリップデータを、パーソナルコンピューター（Windows/Macintosh）へ高速転送することを可能にします。

P2カードに記録されたクリップの転送やコピー、また、ダイレクト編集をサポートします。

特長

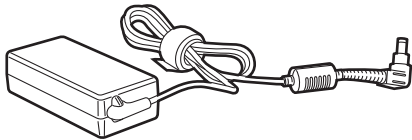
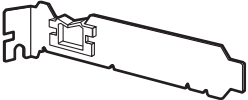

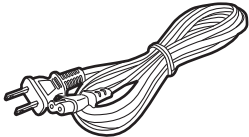


- 1.5 Gbps*¹以上の高速データ転送が可能
- 外付け型としても、内蔵型（Windowsのみ）としても使用可能
- Windows/Macintosh の両OS に対応
- USB 2.0のWindows PC/Macintoshとの接続も可能
- 1台のパーソナルコンピューターに、最大2台まで接続可能*² *³
- メモリーカードアダプター（AJ-P2AD1）の使用が可能
本機のファームウェアバージョン2.00以上で対応しています。
ファームウェアに関する最新情報は、下記ウェブサイトをご覧ください。
<http://panasonic.biz/sav/>

*1 USB 3.0 接続で P2 カード E シリーズ複数枚使用時の転送速度。転送されるファイル、システム、アプリケーションソフトウェア、P2 カードのバージョン・枚数、その他の条件により転送速度は変化します。

*2 本機の USB 端子はパーソナルコンピューターの USB ポートに直接接続してください。本機の USB 端子を USB ハブに接続した場合、本機が認識されない、ドライバーが適用されないなどの症状が発生する場合があります。（本機の USB ハブ接続でのご利用は、動作保証できません）

*3 Macintosh に本機を 2 台、もしくは本機と他の P2 ドライブを合計 2 台以上接続してご利用になる場合、P2 カードのボリュームラベル名が重複しないように設定してください。ボリュームラベル名が重複していたり、設定されていないと〔NO NAME〕と表示されます、動作保証できない場合があります。

付属品 (AJ-PCD30)

ACアダプター 	ブラケット (→14 ページ) 	取付ねじ ×8 
ACアダプター用電源コード 	CD-ROM  <ul style="list-style-type: none">● 取扱説明書 (PDF)● P2ソフトウェア● 電力マネジメント設定ソフトウェア	ゴム足 ×4 

インストールに必要な環境

本機を動作させるには、以下のホストコンピューター環境が必要です。

- USB 3.0ポート/USB 2.0ポート

USB 3.0ポート非搭載のホストコンピューター (Windows PC) でも、USB 3.0増設インターフェースボードをインストールすることで使用可能です。ただし、すべてのサードパーティーのUSB 3.0増設インターフェースボードでの接続を保証するものではありません。

推奨USB 3.0増設インターフェースボードは当社ホームページに掲載しています。

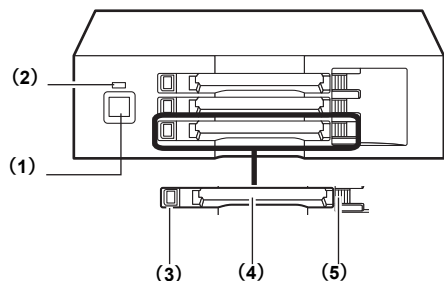
<http://panasonic.biz/sav/>

また、本機の性能を十分に引き出すために、以下のホストコンピューター環境を推奨します。

- ハードディスクドライブとのデータ転送をする場合、十分な転送速度を実現するため、4台以上のハードディスクドライブを用いたストライピング構成を推奨します。

各部の名称と働き

フロントパネル



(1) 電源ボタン

電源をON/OFFするボタンです。電源OFF時に電源ボタンを押すと、電源がONになります。電源ON時に電源ボタンを2秒以上押し、電源がOFFになります。

<ノート>

内蔵時はパーソナルコンピュータの電源ONに連動して、本機の電源ボタンを押さなくても電源ONの状態になります。

注意：P2カードアクセス中は、電源をOFFにしないでください。

(2) パワーインジケータ

本機が動作可能な状態のとき、緑色に点灯します。

(3) ステータスインジケータ

P2カードにアクセス中は、緑色に点滅します。

<ノート>

ファイルが壊れたり、P2カードが故障する原因となりますので、アクセス中はP2カードを抜かないでください。

(4) カードスロット

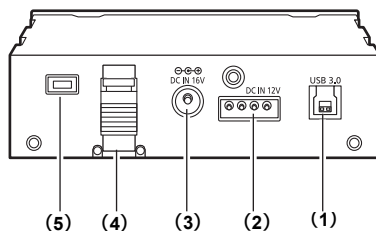
本機のカードスロットはP2カード専用です。

P2カード以外では動作しません。

(5) EJECT ボタン

本機からP2カードを取り出すときに使用します。

リアパネル



図は化粧カバーを外した状態です。

(1) USB3.0コネクタ (TypeB)

USBケーブルを接続します。USBケーブルは、USB 3.0/USB 2.0 (シールド付き) 対応のケーブルをご用意ください。

<ノート>

本機は、USB 3.0/USB 2.0にのみ対応しています。USB 1.1には対応していません。

(2) DC IN 12 V端子

パーソナルコンピュータに内蔵して使用する場合に、パーソナルコンピュータの電源コネクタと接続します。(15 ページ参照)

DC IN 12 V端子とDC IN 16 V端子の両方向時に電源を接続しないでください。

(3) DC IN 16 V端子

本機を外付け用として使用する場合に、ACアダプターを接続します。

(4) ケーブルクランプ

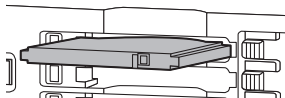
本機を外付け用として使用する場合に、ACアダプターのケーブルを保持します。

(5) 盗難防止用ロック

市販の盗難防止用ケーブルを接続することができます。

P2 カードの挿入

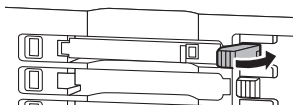
- 1 P2カードをカードスロットに挿入します。EJECT ボタンが飛び出す位置まで確実に挿入してください。



<ノート>

- P2カードは水平に挿入してください。斜めになった状態で無理に挿入すると故障の原因になります。
- アクセス中や挿入直後にP2カードを取り出さないでください。P2カードが故障する原因になります。

- 2 EJECT ボタンを矢印の方向に倒します。

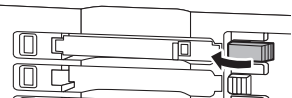


<ノート>

EJECT ボタンが飛び出したままの状態でご使用にならないでください。意図せずP2カードが取り外されたり、EJECT ボタンが故障するなどの原因になります。

P2 カードの取り出し

- 1 EJECT ボタンを矢印の方向に起こします。



- 2 EJECT ボタンを押します。P2カードが少し出てきますので、P2カードを取り出すことができます。

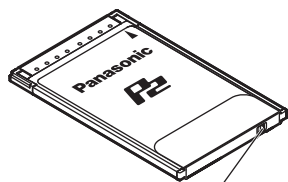


<ノート>

- Macintosh でP2カードを取り出すときは、P2カードのアイコンを「ゴミ箱」にドラッグし、P2カードのアイコンおよび本機のステータスインジケータが消えたことを確認してから、P2カードを取り出してください。
- P2カードのアクセス中は、P2カードを取り出さないでください。アクセス中にP2カードを取り出すと、本機の動作が異常になる場合があります。

P2 カードへの書き込み保護

P2カードには書き込み禁止スイッチがあります。このスイッチを「PROTECT」側になると、書き込みや消去を防止することができます。なお、書き込み禁止スイッチは、挿入状態のまま切り替えても機能しません。スイッチの切り替えを有効にするには、一度P2カードを抜き、スイッチを切り替えたあと、再度挿入してください。



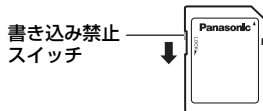
PROTECT



書き込み禁止スイッチを「PROTECT」側になると、データの書き込み、消去を防止できます。

書き込み禁止スイッチをこちら側になると、データの書き込み、消去が可能になります。

メモリーカードアダプター (AJ-P2AD1) をお使いの場合、書き込みや消去を防止するには、アダプターに装着したメモリーカードの書き込み禁止スイッチを切り替えてください。



電力マネジメント機能（自動電源 OFF 機能）

- 本機を外付けとして使用している場合、P2カードへのリードおよびライトなど、P2カードへのアクセス動作をしていない状態が4時間経過すると、自動的に電源がOFFになります。ご使用になるときは、再度電源をONにしてください。
- 本機を内蔵して使用する場合は、電力マネジメントによる自動電源OFF機能は無効になります。

<ノート>

電力マネジメント設定ソフトで、電源を自動的にOFFにする時間を設定できます。無効/1時間/2時間/4時間/8時間から選択できます。工場出荷時の初期設定は4時間です。(17 ページ参照)

注意：ファイルが開いたままの状態でも、自動電源OFF機能で設定した時間が経過すると本機の電源はOFFになります。その場合、ファイルシステムが破損することがあります。ファイルの取り扱いにはご注意ください。

設置について

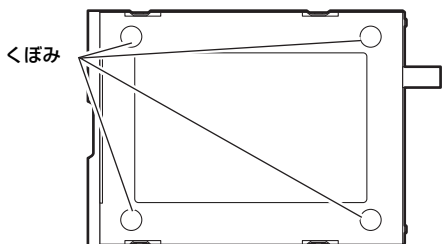
パーソナルコンピューター (Windows/Macintosh) との接続には、2つの方法があります。

- 1 本機を外付け型としてパーソナルコンピューター (Windows/Macintosh) と接続する
- 2 デスクトップ型パーソナルコンピューター (Windows) の 5 型ベイに内蔵する

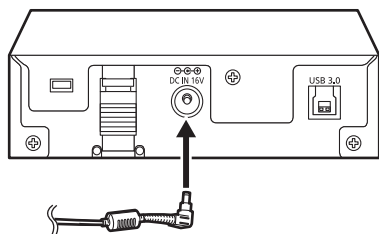
設置について (つづき)

外付け型としてパーソナルコンピューターと接続する場合

- 1 ゴム足を本機の底面にあるくぼみに合わせて、はり付けます。



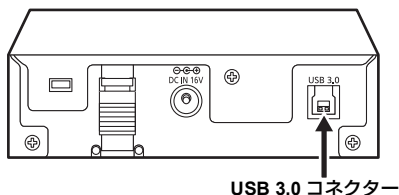
- 2 パーソナルコンピューターを起動します。
- 3 本機に付属のACアダプターを、本機のDC IN 16 V端子に接続します。



- 4 電源ボタンを押すと電源がONになり、本機が起動します。
起動後はパワーインジケーターが緑色に点灯します。

5 USB 3.0で接続する場合

本機のUSB 3.0コネクタにUSB 3.0ケーブルのBコネクタを接続し、USB 3.0ケーブルのもう片方 (Aコネクタ) をパーソナルコンピューターのUSB 3.0ポートに接続します。



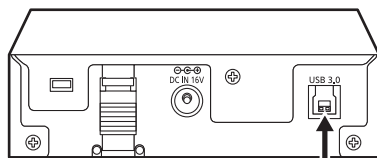
注意：USB 3.0ケーブルを使用しても、USB 2.0ポートに接続した場合はUSB 2.0機器として動作します。

<ノート>

本機にUSB 3.0ケーブルは同梱されていません。市販のUSB 3.0ケーブル (シールド付き) をご用意ください。また、長さは3メートル以内にしてください。3メートルを超えると、正しく動作しない場合があります。

USB 2.0で接続する場合

本機のUSB 3.0コネクタにUSB 2.0ケーブルのBコネクタを接続し、USB 2.0ケーブルのもう片方 (Aコネクタ) をパーソナルコンピューターのUSB 2.0ポートに接続します。



USB 3.0 コネクター

<ノート>

本機にUSB 2.0ケーブルは同梱されていません。市販のUSB 2.0ケーブル (シールド付き) をご用意ください。また、長さは3メートル以内にしてください。3メートルを超えると、正しく動作しない場合があります。

設置について (つづき)

- 6 パーソナルコンピューター側で、本機を認識しているか確認してください。

< ノート >

- Windows XP で使用されている場合、すでに割り当てられているネットワークのドライブ名とカードスロット (本機) のドライブ名が重複することがあります。カードスロットすべて (3 個) が表示されない場合は、ネットワークドライブの割り当てを設定し直してください。
- 難燃度 VW-1 の USB ケーブルをご使用ください。難燃度は USB ケーブルの被覆部印刷をご確認ください。

USB 3.0 推奨ケーブル (2011 年 8 月現在の情報です)

エレコム U3C-10BK (1.0 m)

StarTech.com USB3SAB3 (0.91 m)

推奨ケーブルは当社ホームページに掲載しています。

<http://panasonic.biz/sav/>

設置について (つづき)

外付け型として接続した本機をパーソナルコンピューターから取り外す

1 USB接続の切断処理を行います。

Windows XPの場合

タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」を選択して「Panasonic P2 Series USB Device」を停止してください。

Windows 7の場合

本機にP2カードが挿入されている場合は、タスクトレイの上矢印をクリックし、「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」を選択します。続いて、USB 3.0端子に接続している場合は「Panasonic P2 Series USB Deviceの取り出し」を、USB 2.0端子に接続している場合は「P2 driveの取り出し」を選択してください。

「Panasonic P2 Series USB Device」または「P2 drive」が表示されず、P2カードの取り外しが有効になっている場合は、P2カードをすべて取り外してください。

Windows 8の場合

本機にP2カードが挿入されている場合は、デスクトップ画面でタスクトレイの上矢印をクリックし、「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」を選択します。続いて、「P2 driveの取り出し」が表示されている場合は、「P2 driveの取り出し」を選択してください。

「P2 driveの取り出し」が表示されず、P2カードの取り外しが有効になっている場合は、P2カードをすべて取り外してください。

Mac OS Xの場合

本機にP2カードが挿入されている場合は、P2カードのアイコンを「ゴミ箱」にドラッグし、対象となるすべてのP2カードのアイコンが消えたことを確認してください。

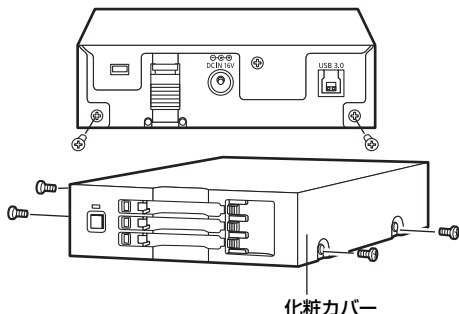
2 本機の電源ボタンを2秒以上押して、電源をOFFにします。 本機のパワーインジケーターが消灯します。

3 USBケーブルを抜きます。

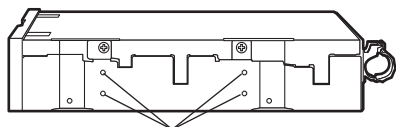
設置について (つづき)

パーソナルコンピューターの5型ベイに内蔵する場合

- 1 パーソナルコンピューターの電源を切りま
す。
- 2 本機のねじ6本を外し、外側の化粧カバーを
外します。



- 3 本機をパーソナルコンピューターの5型ベイ
に取り付けます。ねじで取り付けるときは、
本機に同梱の取付ねじ（7ページ）を使用し
てください。
5型ベイドライブの取り付け方法につい
ては、パーソナルコンピューターの取扱説明
書を参照してください。



ねじ留め用穴
(反対側も同様)

< ノート >

- パーソナルコンピューターの機種によっ
ては、確実な固定ができない場合があり
ます。
- パーソナルコンピューターの機種によっ
ては、内蔵するための十分なスペースが
なく、内蔵できない場合があります。そ
の場合は、本機を外付けとしてご使用く
ださい。
- 5型ベイに空きがない場合は、あらかじ
め内蔵されたドライブを取り外す必要が
あります。
- 取り付け後、フロントパネルが操作可能
な機種で、ご使用いただけます。

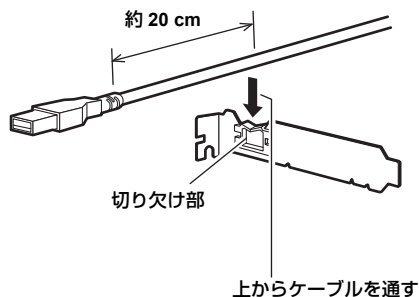
4 USB 3.0で接続する場合

本機のUSB 3.0コネクタにUSB 3.0ケー
ブルのBコネクタを接続し、続いてパー
ソナルコンピューターのマザーボードにあ
るUSB 3.0ポートにケーブルのもう片方を
接続します。

< ノート >

パーソナルコンピューターに内蔵のUSB 3.0
端子がない場合は、USB 3.0ケーブルをいっ
たんパーソナルコンピューターの外に出し
て、バックパネルのUSB3.0端子に接続しま
す。

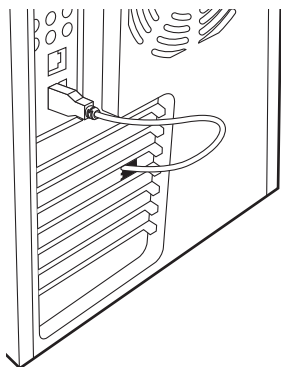
USB 3.0ケーブルのAコネクタから、
20 cmほど先の個所を、付属のブラケットの
切り欠け部に通します。



付属のブラケットを取り付けるスロットに
USB 3.0ケーブルを通したあと、ブラケット
を挿入し、パーソナルコンピューターに付
属のねじで固定します。

設置について (つづき)

パーソナルコンピューターのバックパネルのUSB 3.0ポート (Aコネクタ) に、USB 3.0ケーブルを接続します。パーソナルコンピューターの外に出したUSB 3.0ケーブルは、ゆるい弧を描くように曲げてください。急激に折り曲げるとケーブルが断線することがあります。



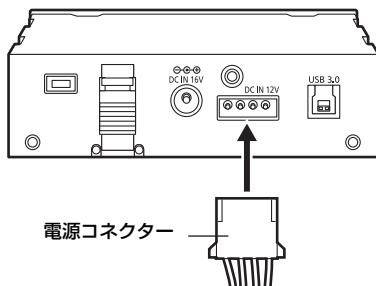
USB 2.0で接続する場合

本機のUSB 3.0コネクタにUSB 2.0ケーブルのBコネクタを接続し、続いてパーソナルコンピューターのマザーボードにあるUSB 2.0ポートにケーブルのもう片方を接続します。

< ノート >

- パーソナルコンピューターに内蔵のUSB 2.0端子がない場合は、USB 2.0ケーブルをいったんパーソナルコンピューターの外に出して、バックパネルのUSB 2.0端子に接続します。
詳しい手順はUSB 3.0で接続する場合 (14 ページ) を参照してください。
- USB 2.0コネクタのピン配列は、パーソナルコンピューターのマザーボードによって異なります。パーソナルコンピューターの取扱説明書を確認のうえ、市販のUSB 2.0ケーブル (シールド付き) をご用意ください。

- 5 本機のDC IN 12 V端子に、パーソナルコンピューター内部の電源コネクタ (4ピン) を接続します。



- 6 パーソナルコンピューターを起動して、本機を認識しているか確認してください。

< ノート >

- 難燃度VW-1のUSBケーブルをご使用ください。難燃度はUSBケーブルの被覆部印刷をご確認ください。

USB 3.0推奨ケーブル (2011年8月現在の情報です)

エレコム U3C-10BK (1.0 m)

StarTech.com USB3SAB3 (0.91 m)

推奨ケーブルは当社ホームページに掲載しています。

<http://panasonic.biz/sav/>

- Windows XPで使用されている場合、すでに割り当てられているネットワークのドライブ名とカードスロット (本機) のドライブ名が重複することがあります。カードスロットすべて (3個) が表示されない場合は、ネットワークドライブの割り当てを設定し直してください。
- USBケーブルは、パーソナルコンピューター内部のヒートシンクファンやフィンに直接接触しないように配線してください。

P2 用 USB ドライバー

Windows 用 P2 用 USB ドライバーのインストール

付属CD-ROM内のP2用USBドライバーを、パーソナルコンピューターにインストールしてください。

このとき、本機専用アプリケーションソフトウェアも同時にインストールされます。インストール手順については、CD-ROMのManualsフォルダーにあるインストールマニュアルを参照してください。

< ノート >

本機を2台以上お持ちの場合、個体ごとにP2用USBドライバーのインストールを行ってください。

Macintosh 用 P2 用 USB ドライバーのインストール

本ドライバーソフトは、P2カードの内容を本機で参照するためのソフトウェアです。

ドライバーのインストール手順は、CD-ROMのManualsフォルダーにあるインストールマニュアルの「2. P2用ソフトウェアのインストール」をご参照ください。

< ノート >

- P2用USBドライバーをインストールしていない場合は、十分な転送速度を得ることができません。
- ドライバーに関する最新情報は下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://panasonic.biz/sav/>

アンインストール

Windowsの場合：

アンインストール手順については、インストールマニュアルを参照してください。

< ノート >

- インストール時には、必ず本機の電源ONを確認してから接続してください。
- 本P2用USBドライバーはUSB 2.0/USB 3.0のどちらでも使用できます。

専用アプリケーションソフトウェア

本機専用アプリケーションソフトウェアは、本機の電力マネジメント設定、内蔵設定を行うときに使用するソフトウェアです。

電力マネジメント設定 (Windows/Macintosh)

本機を外付け型として使用する場合、自動電源OFFの動作設定を行うことができます。

インストール

Windowsの場合：

付属のCD-ROM内のP2用ドライバーを、パーソナルコンピュータにインストールしてください。

このとき、本機専用アプリケーションソフトウェアも同時にインストールされます。インストール手順については、P2用ドライバーインストールマニュアルを参照してください。

Macintoshの場合：

- 1 付属CD-ROMを挿入します。
- 2 CD-ROM内の**Macintosh** フォルダをダブルクリックします。
- 3 **Mac OS X 10.5の場合**
Leopard フォルダをダブルクリックします。
- Mac OS X 10.6の場合**
SnowLeopard フォルダをダブルクリックします。
- Mac OS X 10.7の場合**
Lion フォルダをダブルクリックします。
- Mac OS X 10.8の場合**
Mountain Lion フォルダをダブルクリックします。
- 4 **P2DrivePowerManagement** フォルダをダブルクリックします。
- 5 「**P2DrivePowerManagement.dmg**」をダブルクリックすると新しいウィンドウが開きます。
- 6 開いたウィンドウの中に表示されている「**P2DrivePowerManagement**」をデスクトップなど適当な場所にコピーします。

アンインストール

Windowsの場合：

アンインストール手順については、P2用ドライバーインストールマニュアルを参照してください。

Macintoshの場合：

- 1 「**P2DrivePowerManagement**」を「ゴミ箱」にドラッグし、「Finder」メニューの「ゴミ箱を空にする」を選択します。
- 2 確認ウィンドウの「OK」ボタンをクリックすると削除されます。

電力マネジメント設定ソフトウェアの起動と終了

- 1 本機に付属のACアダプターが、本機のDC IN 16 V端子に接続されているのを確認します。
- 2 本機とパーソナルコンピュータが、USBケーブルで接続されているのを確認します。
- 3 パーソナルコンピュータを起動し、本機の電源ボタンを押して電源をONにします。
- 4 電力マネジメント設定ソフトウェアを起動します。

Windowsの場合：

[スタート] → [すべてのプログラム] → [Panasonic P2] → [P2ドライブ設定] → [Power Management Setting]を選択します。

専用アプリケーションソフトウェア (つづき)

Macintoshの場合：

本アプリケーションソフトウェアのアイコンをダブルクリックしてください。

「P2DrivePowerManagement」は、開発元が未確認のため開けません。」という内容の警告ウィンドウが表示されたときは、「OK」ボタンをクリックします。

あらためて「Ctrl」キーを押しながら「P2DrivePowerManagement」をクリックして、表示されるメニューで「開く」を選択してください。

「P2DrivePowerManagement」の開発元は未確認です。開いてもよろしいですか？」という内容の確認ウィンドウが表示されますので、「開く」ボタンをクリックしてください。

- 5 電力マネジメント設定ソフトウェアの画面左下が「接続状態：接続中 (DC 16 V 電源)」表示になっていることを確認します。本機の自動電源OFFの動作設定を行うことができます。(10 ページ参照)

- 6 電力マネジメント設定ソフトウェアを終了します。

Windowsの場合：

ウィンドウ右上の×ボタンをクリックします。

Macintoshの場合：

ウィンドウ左上の×ボタンをクリックします。

電力マネジメント設定ソフトウェアの画面



自動電源OFFまでの時間設定

本機を外付け型として使用している場合 (ACアダプターで電源供給している場合)、P2カードのリード、ライトなどでP2カードへのアクセスがない状態で放置された場合に、電源を自動的にOFFするまでの時間を設定できます。無効/1時間/2時間/4時間/8時間から選択できます。

工場出荷時の初期設定は、[4時間]です。

本機がパーソナルコンピューターに外付け型として接続されている場合は、画面左下に「接続状態：接続中 (DC 16 V 電源)」と表示され、設定変更が可能な状態です。接続されていない場合は、「接続状態：切断」と表示され、設定変更はできません。

本機の現在の設定内容は、「現在の設定」欄に表示されます。

設定を変更する場合は、設定選択後、[設定]ボタンをクリックしてください。

変更した設定値は、本機を再起動したあとに有効になります。設定変更後はいったん本機の電源をOFFにし、再び電源をONにしてください。

専用アプリケーションソフトウェア (つづき)

< ノート >

- 本機を内蔵型として使用しているときに電力マネジメント設定ソフトウェアを起動すると、「DC IN 12 V 端子から電源供給されているため、設定を行うことができません。」と表示され、設定変更はできません。また自動電源OFFの機能も無効になります。
- 電力マネジメント設定ソフトウェアは、本機を2台接続している場合には対応しておりません。設定は1台ずつ接続して行ってください。

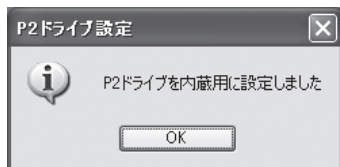
P2 ドライブの内蔵設定 (Windows)

本機を内蔵型として使用する場合に、USB切断をできないようにする設定を行うことができます。USB端子がパーソナルコンピュータの内部にある場合、USBケーブルの抜き挿しが容易にできませんので、誤ってUSB切断をしないように、この設定を行ってください。

P2 ドライブの内蔵設定

本機をパーソナルコンピュータの5型ベイに内蔵してお使いになる場合、本機をパーソナルコンピュータに接続したあと、以下の設定を行ってください。

- 1 [スタート]メニューより、[すべてのプログラム] → [Panasonic P2] → [P2 ドライブ設定] と選択し、さらにそこから[P2 ドライブの内蔵設定]を選びます。
- 2 図のようなパネルが表示されますので、「OK」をクリックしてください。

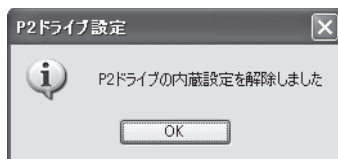


本設定はWindowsでのみ有効です。

P2 ドライブの内蔵設定解除

本機を内蔵して使用するよう設定したパーソナルコンピュータで、接続をやり直して外付けとして使用する場合、以下のように行ってください。

- 1 本機をパーソナルコンピュータに外付けで接続します。
- 2 [スタート]メニューより、[すべてのプログラム] → [Panasonic P2] → [P2 ドライブ設定] と選択し、さらにそこから[P2 ドライブの内蔵設定解除]を選びます。
- 3 図のようなパネルが表示されますので、「OK」をクリックしてください。



故障かな!? と思ったら

症状	確認内容
USB 3.0 ケーブルで接続しているのに、十分な転送速度が得られない	● 本機のUSB 3.0 端子にしっかりとUSB 3.0 ケーブルが接続されていないと、USB 2.0 でリンクするため、十分な転送速度を得ることができません。 USB 3.0 ケーブルをいったん抜いて、再度しっかりと接続しなおしてください。
USB 3.0 ケーブルで接続しているのに、USB 2.0 で認識される	
スリープ状態、休止状態から復帰後、P2カードにアクセスできない	● パーソナルコンピュータによっては、スリープ状態、休止状態から復帰後、本機のP2カードにアクセスできなくなる場合があります。その場合はいったん本機の電源をOFFにし、再び電源をONにしてください。
自動電源OFF機能が働かない	● OSの機能や常駐アプリケーションによってP2カードへのアクセスが定期的が発生し、自動電源OFF機能が働かない場合があります。 Macintoshの場合は、OSからのアクセスを防止するためにP2カードをすべて取り外すか、もしくはP2カードの書き込み禁止スイッチを「PROTECT」側にご利用ください。
USB 3.0接続しているのにドライブ/P2カードを認識できない	● USB 3.0増設インターフェースボードで接続の場合、専用のドライバーを別途インストールする必要があります。

アフターサービス

故障・修理・お取り扱い

などのご相談は、まず、
お買い上げの販売店
へお申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。
※内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みいただいたうえ、大切に保存してください。
万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、「無料修理」させていただきます。

●保守・点検

保守・点検は機器の機能を常に良好な状態に維持し、お客様が安心してご使用していただくためのものです。

部品の劣化、ごみ、ホコリの付着などにより突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能の維持のために、定期的な保守・点検を推奨いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

保守・点検（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。

●補修用性能部品の保有期間 **8年**

当社は、このMemory Card Driveの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

この取扱説明書を再度ご確認くださいのうえ、お買い上げの販売店までご連絡ください。

◆保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。詳しくは、保証書をご覧ください。

◆保証期間経過後の修理は...

修理により機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容

品名	Memory Card Drive
品番	AJ-PCD30
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	


定 格

DC 16 V、0.6 A

(ACアダプター使用時)

DC 12 V、0.8 A

(パーソナルコンピューター内蔵時)

 は安全項目です。

外形寸法 (幅×高さ×奥行)

148.4 mm × 42.5 mm × 199.5 mm

(突起部は含みません)

質量

1.2 kg

[環境条件]

操作温度

0℃～40℃

操作湿度

10%～80% (結露のないこと)

[パーソナルコンピューター 動作条件]

動作保証OS

Windows XP Professional (SP3) 32 bit

Windows 7 Professional (SP1) 32 bit/64 bit

Windows 7 Ultimate (SP1) 32 bit/64 bit

Windows 8 32 bit/64 bit

Mac OS X 10.6.8

Mac OS X 10.7.4

Mac OS X 10.8.1

メインメモリー

Windows XP、Windows 7 (32 bit)、

Windows 8 (32 bit) : 1 GB以上

Windows 7 (64 bit)、Windows 8 (64 bit) :

2 GB以上

インターフェース

USB Ver3.0準拠

[カードスロット]

PCカードType II ×3

(CardBus準拠)

[AC アダプター]


定格入力

AC 100 V - 240 V、1.20 A、50 - 60 Hz

(日本国内では100 Vでご使用ください)

定格出力

DC 16.0 V、3.75 A

 は安全項目です。

ドライバーに関する最新情報は下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://panasonic.biz/sav/>

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



このシンボルマークはEU 域内でのみ有効です。

製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161

© Panasonic Corporation 2011